

交通事故の低減に向けた 関係諸団体との連携

Honda は、交通安全活動をされている関係諸団体や業界の方々とも積極的に連携を深め、交通事故の低減に向けて取り組んでいます。

●教習指導員のレベルアップと交流の場を提供

Honda 安全運転普及本部が、全国の自動車教習所教習指導員の皆様の自己研鑽への動機づけや交流の場をご提供することを目的として、2001 年に始めた「全国自動車教習所教習指導員安全運転競技大会」（後援：（一社）全日本指定自動車教習所協会連合会、本田技研工業（株）法人営業部）は今年 16 回目を迎えました。会場と

なった鈴鹿サーキット交通教育センターで、全国 82 校 142 名の教習指導員の皆様が 2 日間にわたり競技に取り組みました。今回は大会史上初めて女性の教習指導員が普通二輪部門総合優勝を果たしました。また、この大会には、全国 21 校 21 名の教習指導員の皆様に審判員としてもご協力いただいています。



第 16 回全国自動車教習所教習指導員安全運転競技大会での四輪競技



第 16 回全国自動車教習所教習指導員安全運転競技大会での二輪競技

●二輪車関連団体などの活動にも積極的に協力

Honda は（一財）全日本交通安全協会二輪車安全運転推進委員会が主催する「二輪車安全運転全国大会」での審判業務や、1969 年より警察庁が開催している「全国白バイ安全運転競技大会」でも審判業務などに協力しています。

また、（一社）日本二輪車普及安全協会が実施する安全運転活動への各種協力や、（一社）日本自動車工業会が推進する高校生原付通学者や高齢ライダーへの安全運転指導などにも協力しています。



第 49 回二輪車安全運転全国大会の審判業務などに協力



第 47 回全国白バイ安全運転競技大会の審判業務などに協力